

石川モンゴル親善協会だより

～ Байгаль Эх Байгал Эх 母なる自然 ～



平成29年度の活動報告



協会設立10周年記念式典にて 駐日モンゴル国臨時代理大使 ダンバダルバトジャルガル氏をお迎えして

活動報告

協会設立10周年記念式典	H29年11月16日(木)	P. 2
総会・および懇親会	H29年6月3日(土)	P. 3
夏のバーベキューと海水浴	H29年8月11日(金)	P. 4
金沢市国際交流まつり	H29年10月21~22日(土・日)	P. 5
モンゴル研究会	H29年12月20日(水)	P. 6
モンゴル料理教室	H30年2月24日(土)	P. 7

留学生の紹介

石川県で暮らす新しい留学生とご家族の紹介	P. 8
----------------------	-------	------

石川モンゴル
親善協会
設立10周年
記念式典

11月

石川モンゴル親善協会
設立10周年記念式典盛大に開催

文 / 渡辺勝美



谷本知事へ表敬訪問される駐日モンゴル国臨時代理大使



モンゴル国代理大使をお招きしての記念式典

石川モンゴル親善協会は2008年2月9日発足し2017年に10周年を迎えました。

同年11月16日、駐日モンゴル国臨時代理大使ダンバダルバトジャルガル氏をお迎えし、記念式典と懇親会がANAホリデイ・イン・金沢スカイ18階「トップオブカナザワ」にて盛大に開催されました。

当日は午後3時20分の新幹線で到着され、その後県庁へ。

午後4時県庁正面玄関ホールに日本国旗、モンゴル国旗、石川県旗が空高く掲げられ、感動の第1歩でした。

谷本知事への表敬訪問には沢田会長、福田、中谷、渡辺の3理事と北陸先端科学技術大学院大学のブガオランゴさんも同席。

5時記念式典（約65名参加）では沢田会長の挨拶、石川県、金沢市、環日本海国際学術交流協会からのご祝辞、大使の記念講演「日本とモンゴル 現状と将来」と題して約1時間パワーポイントを使つての講演を頂きました。式典では北国新聞社、北陸朝日放送、石川テレビの取材が有り、当日夜のニュースにて報道されました。



式典後の懇親会では藤木理事長の挨拶後、モンゴルの三味線と民族舞踊が披露され、モンゴル留学生とその家族によりモンゴル民謡、日本人参加者全員で「四季の歌」「北国の春」を合唱、和やかに楽しく盛り上がりました。参加して頂きました皆様、有難うございました。

平成29年度総会、懇親会

文 / 渡辺勝美



平成29年度の総会、懇親会は6月3日（土）百万石祭り当日、午後5時からANA ホリデイイン・金沢スカイにて開催されました。総会では平成29年度の事業計画の最大の目玉として当協会の設立10周年記念式典が11月に開催される予定であることが発表。

又今回の総会では役員案として定款に新しく理事長職を設け、会長沢田、理事長藤木体制でスタートすることに決定。新入会員として前本敏英さんと中山雅人さんが紹介されました。



平成29年度の総会にて、新体制の発表



総会後の懇親会ではモンゴル人は子供を含め10名が出席、新入会員の中山さんが得意のギターを披露し、モンゴル人も自国の歌を披露してくれ盛り上がりました。



夏の
バーベキューと
海水浴

8月

モンゴル人にも大人気！バーベキューと海水浴

文 / 福田繁機



お腹も大満足！バーベキューでの記念撮影

モンゴルの方々との一層の交流を高めるため、例年の人気のバーベキュー大会を開催しました。

8月11日、かほく市の「うみっこランド七塚」に日本人8名とモンゴル人9名の17名が集まりました。バーベキュー場は交通の便もよく海辺に近く緑に囲まれた素晴らしい環境でした。三つの炉に分かれ、お互いの国の生活の様子などを話題にしながら、お肉と野菜などの食材を焼き、おなか一杯食べバーベキューを満喫しました。

その後、すぐそばの白尾海岸で皆で海水浴をしました。海辺で海が初めてのモンゴルの家族のはしゃぐ様子が印象的でした。楽しい一日を過ごしました。



塩（フムル）と羊と

文 / 山田絵美子

金沢市
国際交流まつり

10月

国際交流まつりが綺麗になった金沢市役所前広場に
戻り開催された。この国際交流まつりは、年々参加者
も増え、しつらえられた舞台では民族舞踊や音楽が
次々に披露され、それぞれのテントでは、民芸品を展
示し、ご自慢の料理とその美味しそうな匂いが漂い、
ちょっとしたバザールの賑わいです。人が人を呼び、
お祭り=フェアは賑わいます。

フェアトレードに馴染んだ人たちは、思い思いに、
テントを覗き、また旅行で行ったことのある国や覚え
た言葉を使って、テナントの国の人達と会話し、コミュ
ニケーションを楽しみます。

モンゴル親善協会では、例年人気の〈ボウズ〉（シウ
ウマイと餃子の中間のようなもの）やスープ等をモン
ゴル留学生やモンゴル人が前日から仕込み当日に臨み
ました。民族衣装を着ての参加は華を添えますね。

モンゴル料理の食材は、なんとといっても羊肉。調味
料は塩。羊と塩と、この二つは、モンゴルの魅力その
ものに繋がります。（勿論 五畜と呼ばれる ラクダ、
ウマ、ウシ、ヒツジ、ヤギが生活に密着して、筆頭は
ラクダですが）。

◇民芸品は、ヤギ革の財布や小物のキーホルダー等。
羊毛フェルト製のマット、ルームシューズ、スリッパ、
を店頭。文様には、長寿や福德の願いが織り込んで
ありデザインとしても面白い。ルームシューズ、スリッ
パは軽く、保温と通気性に富み、一度使ったら、大フ
アンになります。

◇モンゴル岩塩=海のないモンゴルに塩！塩の細か
さを例えて砂糖を引き合いにするのはちょっと可笑し
いのだけれど、ザラメのようにザラザラした大粒のも



モンゴルのブースを訪れる 金沢市長 山野 之義氏

の、氷砂糖のような塊、はたまた床の間の飾りに置き
たい石と見紛う塊。色も、ピンク、紫と賑やかです。

売れ筋は、使いやすさもありのグラニュー糖のよう
に細かい塩で 100 グラムサイズです。求めるリピー
ターの多い品です。

◇エピソード=前年の交流まつりで、お隣のテント
は、カレーライスがメイン。大きな大鍋にカレーを煮
込み、仕上げに味を見ながら塩を加えようとしていた
ので、せっかく加えるなら〈モンゴルの塩〉をと勧め
た。すると早速、モンゴルの塩で調味して仕上げ、大
いに満足の様子だった。

そして、今年、偶然にも同じ国の同じ人達がお隣さ
ん。同じくカレーを供する様子でしたから、「今年の
仕上げの塩は？」と訊きますと、ニコニコと「もちろ
ん、モンゴルの塩で仕上げましたよ」と。

そう、モンゴルの塩は美味しいのです。五畜の群れと
塩。丸い白い家・ゲルはフェルト。

相互理解・国際交流は、楽しく、美味しく五感を通し
てこそでしょうか。



モンゴル研究会の開催

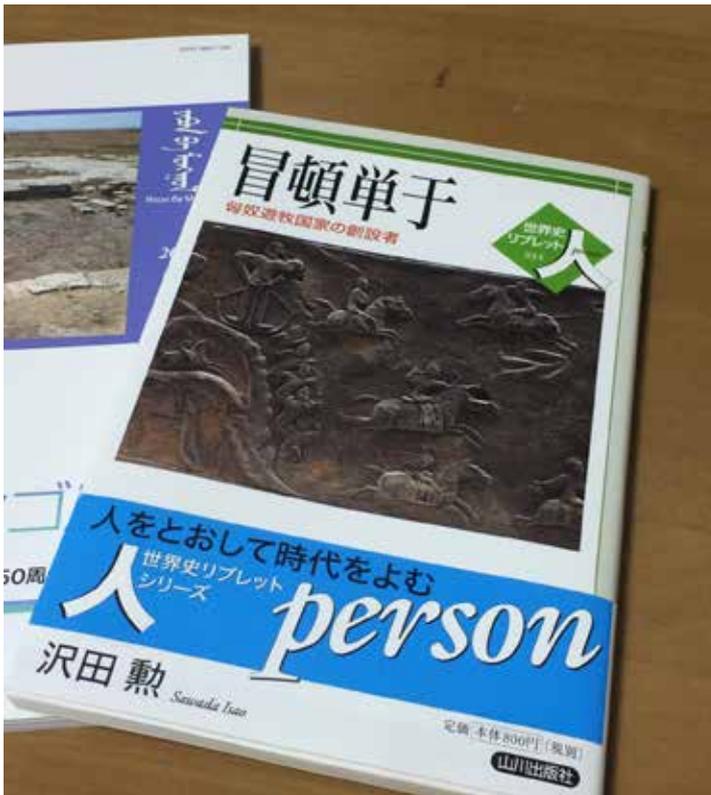
文 / 沢田勲



石川モンゴル親善協会 会長 沢田勲氏

暮が押し迫った12月20日、沢田勲氏が講師をつとめるモンゴル研究会が開かれた。今回は「モンゴル帝国～フビライ・ハンの時代」と題し、フビライ・ハンの歴史上の役割についての講演であった。

フビライは、「元寇」で知られる13世紀から15世紀にかけて活動した元朝の皇帝で、日本ではなじみが深い人物である。フビライは国際色豊かな皇帝で、東西交易に貢献したことが語られている。遊牧民指導者であるフビライが、海外交易に熱心であったことは極めて興味深い。この研究会は「モンゴル歴史講座」の一つで、今回は中世モンゴルであったが、次回はモンゴルが内外(南北)に分裂した近世モンゴルについて話される予定である。



沢田勲氏著書の書籍



モンゴル料理教室

文 / 中谷アンギルマ

モンゴル
料理教室

2月

平成30年2月24日(土)、専門学校アリス学園調理室にて毎年恒例のモンゴル料理教室を開催いたしました。ニーマさんを中心に準備を進め、当日は各テーブルに1~2名のモンゴル人留学生がアシストに当たり、モンゴルでは家庭でもレストランでもよく食べられているゴリルタイシユルタイホール(手打ちうどん)とザルフーポーズ(簡易なポーズ)を作りました。最後には今回特別ご縁をいただいた、韓国人のキムさんご夫妻により、チヂミの作り方も教えていただきました。

モンゴル人留学生達、韓国人、日本人合わせて40数名の方が参加され、若い女性が多かったためか、民族、お国柄に関わる美人話が盛り上がり、和やかな雰囲気なかで、調理は進みました。息けポーズでは気が済まなかったようで、可愛い本格的なポーズを作るテーブルもあり、周りから可愛い!の声が発して聞こえました。

調理を指導してくれたモンゴルの皆さん、そして金さんご夫妻、当日に向けて準備を進めた協会員の皆様お疲れ様でした。



モンゴル 留学生の紹介

石川県で学び、家族と共に充実した
毎日を送っています！



左から、ガナーさん / バータルさん

始めまして、私の名前はガナーと申します。

主人が金沢大学で博士課程の勉強をしているので、私は去年の12月にモンゴルから来ました。

色々お世話になる石川モンゴル親善協会の皆様に心から感謝しています。これからもよろしくお願いします。

日本での生活毎日楽しみにしています。

私達はモンゴルのウランバートルから今年の1月に来ました。私（アリウナ）は金沢大学の博士課程で肝臓がんの研究をしています。娘のビンデリアは小將町中学校の2年生です。息子のバンザはもりの里小学校の1年生です。私達は金沢での生活を大変気に入っています、そして金沢での生活体験を決して忘れません。



左から、ビンデリアちゃん / アリウナさん / ザヤさん。下が、バンザ君



ニャムフー ノミンさん

私の名前はニャムフーノミンです。日本に来て1年になりました。今、専門学校アリス学園の日本語学科の2年生です。卒業後、大学院に入るつもりです。毎日いろいろな国の友達と一緒に勉強するのはとても楽しいです。日本にいるあいだに日本人と同じように生活して、日本人のいいところを習いたいです。

石川モンゴル親善協会の皆さん、私達は先月男の子を授かりました。彼の名前はエルヘスです。体重4.1キロありました。いつもモンゴル親善協会の皆さんの暖かい気持ちと美しい金沢に感謝しています。



左から、ドギーさん / ボルドさん / ジルザヤさん
下が、エルヘス君 / イルムーンちゃん